

2017-B

I 15B

拠出金・基金  
の名称

国連軍縮会議等拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国連軍縮部

【所管官庁担当局課・室名】外務省軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

当該任意拠出金は、我が国の地方都市で開催される国連軍縮会議の開催にかかる経費の一部（海外から会議に出席するモデレーターやパネリスト等の日本への渡航費等）を負担するべく拠出されているもの。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	2,000	18		1米ドル=110円	
平成28年度	2,000	16		1米ドル=120円	
平成27年度	2,105	19		1米ドル=110円	

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

1989年より国内でほぼ毎年開催されてきている国連軍縮会議は、国連及び主要国が顔を合わせて今後の軍縮の推進について忌憚のない議論を行う場であり、国際社会の対話を通じて、軍縮の第一歩である信頼醸成をはかることができる貴重な機会である。我が国としては、この機会を通じて我が国軍縮政策を発信し、国際社会における発言力を高めることができる点、また、本件会議を国内で開催されることで、国内において軍縮の機運を高めることができる点に意義があると考えます。

【備考】